

君が代強制反対キリスト者の集い

キリスト者として「君が代・日の丸」を考える

大阪 2012

日時：2012年10月22日(月) 18:15～21:05

場所：日本基督教団 東梅田教会

(大阪市北区野崎町 9-6)

入場無料・席上献金あり

今日、この国の公教育は、憲法の保障する基本的人権を尊重しない方向に向かっているようです。「君が代」起立斉唱が処罰を伴った職務命令となっています。今春、キリスト者の府立学校教員が、信仰から君が代を拒否し、不起立であったことで処分されました。他にも36名の教員が処分されました。教職員は公務員となった瞬間から、君が代に対する自己の思想信条を捨てなければならないのでしょうか。大阪の府立高校の校長で自身のブログで教員を目指す大学生に「クリスチャンは国歌斉唱ができないなら公務員を目指さないように」との趣旨を述べています。私たちの信仰を守ることは大事ですが、人の心を強制という暴力で支配しようという教育行政の姿勢は、信仰を持った教職員だけの問題ではなく、児童・生徒、保護者の人権をも脅かすものではないのでしょうか。今、キリスト者は、この問題において、世の光・地の塩となるべき時ではないのでしょうか。聖書から、現場の声から共に学び、祈りたいと思います。ぜひ多くのキリスト者・学校教職員・保護者の皆様のご参加をお願いします！

講演：松浦 悟郎 司教（カトリック教会）

報告：奥野 泰孝 さん（大阪府「君が代」処分教員）

連続メッセージ：

平良 仁志 牧師（バプテスト教会）

本田 哲郎 神父（フランシスコ会）

林 宏 さん（保護者 日本基督教団信徒）

中村 眞記子さん（保護者 プロテスタント信徒）

柴田 智悦 牧師（日本同盟基督教団「教会と国家」委員会）

質疑応答の時間をとりたいと思います。



地下街「ホワイティうめだ」東橋の泉の広場 M14
出入口を左方向（扇町通り）側に出て、4つ目の信号『神山』交差点を渡って右折、約50メートル。

主催：君が代強制反対キリスト者の集い大阪実行委員会（事務局 日本キリスト改革派千里山教会 TEL06-6330-5530）

賛同団体：日本カトリック「正義と平和」協議会・全国キリスト教学校人権教育研究協議会（全キリ）・NCC教育部（日本キリスト教協議会教育部）・外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会（外キ協）・在日韓国人問題研究所（RAIK）・福音主義キリスト者平和市民の会・カトリック大阪教会管区 部落差別人権センター・カトリック大阪大司教区 社会活動センター（シナピス）・日本基督教団大阪教区社会委員会・日本聖公会東京教区 人権委員会・「日の丸・君が代」強制に反対し、信教の自由を求める超教派キリスト者の会・日本キリスト改革派教会西部中会 世と教会に関する委員会・日本長老教会社会委員会・日本同盟基督教団「教会と国家」委員会・日本ホーリネス教団福音による和解委員会・福音交友会社会部・日本福音同盟（JEA）社会委員会・神戸 YWCA 平和活動部・日本聖公会大阪教区宣教部・カトリック正義と平和京都協議会・関西超教派クリスチャン戦争罪責告白者会・日本バプテスト連盟靖国問題特別委員会・信仰の自由ネットワーク・日本キリスト教主義学校教職員組合連合・日本基督教団部落解放センター・部落解放に取り組むキリスト教連帯会議・靖国国営化反対福音主義キリスト者の集い（順不同。9月25日現在）

お問合せ先：船木 kamakura@rouge.plala.or.jp

星出 pcjyagisawa@jcom.home.ne.jp